

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と20年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	所沢駅ふれあい通り線道路築造事業	所管	道路公園部計画道路整備課 Tel 2998-9377
-----	------------------	----	-------------------------------

事業目的 (何の為に 行うか)	所沢駅東西地区の一体化や大踏切による渋滞解消及び駅周辺の交通渋滞の緩和を図る。
-----------------------	---

事業の 具体的 な内容	計画 全体	都市計画道路中央通り線からくすのき台交差点まで延長450m、幅員20m～38mの道路を築造する。
	平成 19 年度	事業整備の効果を把握及び用地測量を実施

事業の 推進状況	進捗 率	～平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	終了予定年度
			用地測量	調整	物件調査	用地	用地	平成 34 年度
	見込まれる総事業費(千円)			9,690,147		事業開始からの累計額(千円)		13,647

H19 経費	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	12,000	11,768	13,647	40.2

成果 (結果として どうなったか)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	踏切遮断による交通渋滞を立体交差により解消する。	遮断時間から渋滞状況を観測	単位 分	単位 分	単位 %

今後の 方向性 (所管の 意見)	◎事業計画の見直しの必要性・・・ 有り * 無し	◎事業実施方法の見直しの必要性・・・ 有り * 無し
	◎総事業費見直しの必要性・・・ 有り (増額 減額 休止 終了) * 無し	

今後の 方向性 (二次評 価の意 見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了	
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし * その他〔 計画通り推進 〕 終了
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了

平成 20 年度事務事業評価表(公共事業用)

事務事業名		担当 部課	部課コード	070300	TEL	2998-9377		
事業コード	070304		所沢駅ふれあい通り線道路築造事業					
開始年度 平成 19 年度 → 終了年度 平成 34 年度		道路公園部計画道路整備課	グループ	用地担当工務担当				
事業の種類	<input type="checkbox"/> 土地利用 <input checked="" type="checkbox"/> 土木建設 <input type="checkbox"/> 建築	<input checked="" type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 単独	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 複数年度			
① 事業の概要	根拠法令 都市計画法、道路法							
分野別計画・指針								
関連・類似事業	所沢駅西口まちづくり調整事業							
総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	3節 道路	中柱	2 幹線道路の建設		
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 10 位		実施計画における位置づけ… H19 A H20 A					
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
コード	2222	大規模事業管理計画の策定	コード	2223	事前評価制度の充実・強化	コード	3221	公共工事のコスト構造改革
事業開始の背景	鉄道による分断されている所沢駅東西地区を立体交差により一体化させ、駅周辺の慢性的な交通渋滞を解消させるとともに、広域総合生活拠点の形成をめざす。							

② 事業の内容	
目的(何のために行うのか、具体的に)	
所沢駅東西地区の一体化や大踏切による渋滞解消及び駅周辺の交通渋滞の緩和を図る。	
事業開始後の環境変化(人口推移等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)と対応	
土地価格の変動。これに合わせて適切に対応している。	
事業の具体的な内容及び実施方法	
計画全体	都市計画道路中央通り線からくすのき台交差点まで延長450m、幅員20m~38mの道路を築造する。
H19	事業整備の効果を把握及び用地測量を実施

③ 事業の推進状況	事業の進捗率(%)							総事業費(予)(千円)
	~平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	終了予定年度	
		用地測量	調整	物件調査	用地	用地	平成 34 年度	9,690,147
解決すべき課題とその対応策								H19までの事業費累計(千円)
代替地の確保、代替地申し出地制度の活用								13,647

④ 経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算			12,000		
	決算(見込み含む)			11,768		
	正規職員人件費		人	0	0.20 人	1,879
	公債費					
	事業費合計			0	13,647	
	財源内訳	一般財源		0	13,647	0
	国・県支出金					
	受益者負担金					
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			0.0	40.2		

⑤ 指標	項目名	踏切遮断による交通渋滞を立体交差により解消する。	計算方法	遮断時間から渋滞状況を観測	単位	分	H 18	H 19	H 20	将来目標
	成果分析				分	目標値				実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
					%	達成率				
成果指標の設定理由及び目標値の考え方	渋滞緩和対策によりCO2の削減・移動時間短縮による経済的損失の解消のため。									

⑥ 一次評価	評価項目		評価内容		
	妥当性	事業の優先度・緊急性	所沢駅周辺の活性化を促すために、大変優先度の高い事業である。		
	効率性	事業実施手法の効率化及びコスト削減の取り組み	残土等の有効利用や再生材を使用しコスト削減をする。		
効果・便益	事業に要する費用と効果(便益)の比較	費用便益分析では費用を上回る効果が見込まれる。			
H20	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	目標設定	測量成果をもとに警察と交通協議を行う。	道路設計の基礎とする。		平成21年2月末
評価	事業計画の見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し ⇒	方理由性及び今後の	沿線住民(地権者等)の事業への理解と協力を求めていく。	
	事業実施方法の見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し ⇒		総延長780mのうち450mを街路事業として用地買収方式で実施する。	
総合評価	し総の必要費見直理由	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り⇒(<input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了)		<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し	
		事業期間を延伸しつつ、国費を導入し事業の進捗を図るため、総事業費の見直しについて必要ないものと判断。			
評価日		平成20年5月23日	記入者職氏名 課長 増田 邦男		

⑦ 二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 [計画通り推進] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
事前評価	部内優先順位…	1 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	すでに進捗している「西口まちづくり調整事業」や今年度実施の「所沢駅周辺まちづくり基本計画」の関連を見据え、平成21年度の「物件調査」の予定から「その他(計画通りに推進)」増額と評価した。						
評価日	9月1日							

⑧ 外部評価	《外部評価の実施》	H19 <input type="checkbox"/>	H20 <input type="checkbox"/>	※本事業は外部評価の対象になっていません。		
	評価対応					

⑨ 環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード				
施策体系		施策の方向						